いわて未来づくり機構だより

～平成24年度 第2号～



発行日 平成25年3月 日

いわて未来づくり機構では、復興元年である平成24年度を、機構の第2フェーズのスタート年と位置付け、**オール岩手による復興と未来づくりにつながる県民運動を力強く推進していきます**。会員各位の一層の御協力をよろしく願いします。

会員の皆様には、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

本号では、去る２月９日に開催された平成24年度第２回ラウンドテーブル及び復興のかけ橋フォーラムを中心に報告いたします。

事業報告

H24年度第２回ラウンドテーブル

平成25年2月9日(土)の11時00分から、岩手県立大学宮古短期大学において、**平成24年度第２回ラウンドテーブル（ＲＴ）を開催**しました。

沿岸地区でのRT開催は初めての試みでしたが、50名を超える方にお集まりいただきました。

各作業部会からの報告

各部会から、**24年度の事業実績と25年度の事業計画について報告**がありました。25年度の計画とRTメンバーのコメントは以下のとおりです。

第２部会（産業復興）
沿岸地域の企業に対する支援策を推進

第４部会（人材育成）
当初の想定通り24年度で活動を終了

第５部会（医療福祉）
具体的な政策提言をとりまとめ

公募型復興企画推進部会 県に事務局を移行し、新サイトの運営・沿岸サテライトの設置等、体制を強化

観光部会 コンベンション誘致など具体の活動を展開

[RTメンバーからの主な意見]

・部会活動の後押しとしてILCの誘致を推進したい。

・課題の抽出の後、どう解決していくかが重要。

・岩手ならではのかたちを考えることが大事。

新部会の設置

岩手大学の藤井学長から、第4部会を継承する形で、復興を支える子どもたちを育成することを目的に、**新たな人材育成の部会の設置提案**があり、今後企画委員会で検討していくこととなりました。

東北未来創造イニシアティブ

7月の第1回RTにおいて、機構が取り組むこととして方針決定がなされていた「**東北未来創造イニシアティブ**」について、取組の説明等がありました。

全国の主催である東北ニュービジネス協議会から事業概要説明があったほか、当日欠席された、RTメンバーでイニシアティブの中核発起人である米谷春夫氏のコメントが読み上げられました。

本県においては、**経済同友会を通じ、釜石市と大船渡市に企業出向者が３名ずつ派遣され、人材育成や産業づくりに取り組んでいく**予定です。

いわて未来づくり機構では、岩手銀行が中心となり、両市とともに**地域主催として本イニシアティブに参画**します。

記者発表

RT終了後、**東北未来創造イニシアティブの取組について、記者発表を行いました。**

多くのマスコミに取材いただき、翌日の岩手日報朝刊の1面トップを飾ったほか、民放各社のニュースでもRTの様子と併せて映像が流れました。



復興のかけ橋フォーラム

RTと同日の午後からは、同じく岩手県立大学宮古短期大学において、**岩手県と共催で「復興のかけ橋フォーラム」を開催**しました。

「人を助けるすんごい仕組み」と題し、**西條剛央氏**（早稲田大学大学院専任講師、ふんばろう東日本支援プロジェクト代表）**からご講演**いただいた後、RTメンバーやNPO法人いわて連携復興センター代表の鹿野順一氏等による**パネルディスカッション**、**分野別の情報交換会**等を実施しました。

定員 200 名の会場がほぼ埋まるほど盛況で、参加者からのアンケート結果も概ね好評をいただきました。

また、翌日は「"物語力"を活かした情報発信」と題したワークショップも実施してこちらも好評を得ております。

今回のフォーラム、ワークショップは被災地からの情報発信とつながりの構築の重要性が改めて認識されるいい機会になったのではないでしょうか。



復興支援ポータルサイト「いわて三陸 復興のかけ橋」

ＲＴでも部会報告したとおり、公募型復興企画推進作業部会で運営している復興支援ポータルサイト**「いわて三陸 復興のかけ橋」は、現在サイトの拡充作業を行っています。**

平成 25 年度以降、

- 支援要請情報
- 支援提案情報
- 補助金・助成金情報
- 復興トピックス
- 活動団体情報

といったコンテンツを掲載する同サイトを中心に、**マッチングの促進・情報発信と蓄積・連携体制の構築等、復興を加速させる取組を行っていきます。**

会員の皆様からも情報をサイトに掲載いただく仕組みを作りたいと考えていますので、よろしくお願いします。

情報をご提供下さい

機構では、ホームページなどを活用した、会員・一般向けの**情報発信**を行っています。

会員の皆様において、「イベントを予定している」「周知したいことがある」など、**発信したい情報がある場合は、機構事務局あてご相談ください。**

また、「買うなら岩手のもの運動」の一環として、ホームページ上で**「岩手のイイモノ」紹介**を行っています。**「イイモノ」の御推薦がありましたら、皆様からもお寄せ願います。**

なお、事務局において機構としての発信が適当ではないと判断した場合は、お断りさせていただく場合がありますので予めご了承願います。

いわて未来づくり機構　事務局からのお知らせ

会員各機関の代表者、担当者、メールアドレス等に変更があったら、事務局までお知らせください。

〒020-8570　盛岡市内丸 10-1　岩手県政策地域部政策推進室（担当：鈴木、田山）
電　話：019-629-5215（FAX019-629-5254）　E-mail：tayama-ken@pref.iwate.jp
ホームページ　http://iwatemirai.com/